指導者のための情報紙
URL» http://www.saitama-sports.or.jp/junior_club/
スポーツともだち仲間たち No.43
発行：公益財団法人埼玉県体育協会 埼玉県スポーツ少年団　〒362-0031 上尾市東町 3-1679　スポーツ総合センター

回覧 指導者・母集団

この情報紙は各単位団へ3部配布しています。指導者・母集団に回覧しましょう。

東日本大震災復興祈念事業

８月５日(金)～７日(日)、スポーツ総合センターを主な会場として、東日本大震災復興祈念事業が、被災した福島県内のスポーツ少年団の団員たちと埼玉県内の団員が集まり開催されました。今回で５回目のこの事業も、被災した子どもたちからとても好評で、今年は81人の団員が福島から参加してくれました。

震災後、今でも自由に外遊びやスポーツ活動をすることができない被災地の子どもたちに、遊びを中心としたスポーツ交流プログラムを満喫してもらい、本来子どもたちが持っている笑顔を取り戻し、少しでも元気になってもらおうと埼玉県リーダー会が全面協力をして、工夫を凝らしたプログラムを用意し、すばらしい交流会となりました。

期間中は、レクリエーションやレクダンスから始まり、声を掛け合うことで仲良くなるきっかけになりました。フリスビーを使ったスポーツ交流では、投げ方などを互いに教え合い支え合う姿も見られました。お天気にも恵まれ、楽しくプールや花火なども予定通り行え、班対抗の運動会ではリーダーを先頭にチームが一丸となってリレーや大縄跳びなどの競技に夢中になっていました。三日間のプログラムを終え、子どもたちからは「リーダーのお兄さんやお姉さんが面白かった」「またこの交流会に来たい」「たくさんの友達が作れたし、みんなで同じ部屋に泊まれて楽しかった」などの笑顔あふれる声をたくさん聞くことができました。また、子どもたちはお互いの連絡先やメッセージカードを交換したり、自分の持ち物にサインをしてもらうなど、交流会を通してできた友情を形にしていました。帰り際には名残惜しそうな表情はするものの、再会を約束したのか、しっかりと手を振って別れたのが印象的でした。

FOR ALL SPORTS OF JAPAN
本紙はスポーツ振興くじ助成金を受けて作成しています

第６回埼玉県スポーツ少年団 体操競技交流大会

平成28年11月23日(水・祝)　川越市運動公園総合体育館

本部長の挨拶を聞く参加選手

川越市運動公園内にある総合体育館において県内で活動している体操種目の少年団、11団体(男子63名・女子112名)計175名の子供たちが集まりにぎやかな競技会となりました。

開会式では、佐藤高弘埼玉県スポーツ少年団本部長から、この夏のオリンピックの体操種目で埼玉県の選手が活躍したことにふれ、「今日ここにいる中から東京オリンピックに出られるように頑張ってください」との挨拶がありました。

この大会は、少年団体操規則による器具を使用し、年齢や技能のレベルにより部門別に分かれて演技が行われました。

床運動は、3部4部5部の男子・女子で、跳箱は、3部4部5部の男子・女子で、演技が行われました。

午後からは、3部4部の男子の鉄棒・3部4部の女子の平均台の演技が行われました。

この大会は、試合でもありますが、今まで一生懸命練習してきたことを発表する場でもあります。子どもたちは精一杯の演技を行い、観客席の仲間・保護者からたくさんの声援を受けて、笑顔を見せ、また演技に失敗をしても、一生懸命取り組み頑張りました。

試合前の鉄棒の練習

床運動のマットの設置

この大会の運営のため、早朝から保護者・子供たちが一体となり、準備が行われました。みんなで、力を合わせて盛り上げた大会でした。

役員・保護者の皆さまお疲れ様でした。

第40回埼玉県スポーツ少年団剣道交流大会

平成28年8月28日(日)　於：蓮田市総合体育館パルシー

［個人戦］

小学3・4年の部	男子	1位	細田修佑(蓮田市城剣友会)
	女子	1位	吉弘朱里(小手差剣友会)
小学5・6年の部	男子	1位	永洞希空(喜沢剣信会)
	女子	1位	小林遙香(上里町剣道)
中学生の部	男子	1位	乙川幸太郎(山口剣友会)
	女子	1位	石川万尋(霞剣友会)
高校一般の部	男子	1位	黒籔竜舞(熊谷市剣道)
	女子	1位	松本希優(霞剣友会)

［団体戦］

小学3・4年の部		1位	剣友会三沢道場Ａ
小学5・6年の部		1位	剣友会三沢道場Ａ
中学生の部	男子	1位	荒川剣道Ａ
	女子	1位	修心館剣道

第39回埼玉県スポーツ少年団ソフトボール中央大会(男子)

平成28年7月30日(土)・31日(日)　さいたま市荒川総合運動公園

初日　15チームのトーナメント戦が行われ、4チームに絞られ、2日目準決勝・決勝が行われました。

2日目

準決勝

土呂スポーツ少年団(さいたま市) 4－12 神根東スポーツ少年団(川口市)

安行ジャイアンツ(川口市) 6－7 東内野少年ソフト(川口市)

決勝戦

神根東スポーツ少年団(川口市) 9－1 東内野少年ソフト(川口市)

優勝　神根東スポーツ少年団(川口市)
2位　東内野少年ソフト(川口市)
3位　土呂スポーツ少年団(さいたま市)
　　安行ジャイアンツ(川口市)

第39回埼玉県スポーツ少年団ソフトボール中央大会(女子)

平成28年8月27日(中止)　9月3日(土)・10日(土)
北本スポーツセンター

初日　16チームによるトーナメント戦

2日目

準決勝

行田少女ソフトボールクラブ(行田市) 13－2 三光グリーンシスターズ(白岡市)

春日ジュニアキング(上尾市) 11－4 正善スポーツ少年団ミンキーズ(春日部市)

決勝戦

行田少女ソフトボールクラブ(行田市) 24－0 春日ジュニアキング(上尾市)

優勝　行田少女ソフトボールクラブ(行田市)
2位　春日ジュニアキング(上尾市)
3位　三光グリーンスターズ(白岡市)
　　正善スポーツ少年団ミンキーズ(春日部市)

関東ブロック競技別交流大会

平成28年７月29日(金)から31日(日)までの３日間、栃木県内で第35回関東ブロックスポーツ少年団競技別交流大会(山梨県を含む１都７県)が開催されました。大会結果は下記のとおりです。

〔軟式野球の部〕

☆Ａブロック
優　勝　埼玉県(柏原アローズ)〈全国大会出場〉
準優勝　千葉県(印旛ブラザーズ)

☆Ｂブロック
優　勝　栃木県(栃木西学童)〈全国大会出場〉
準優勝　神奈川県(高部屋少年野球部)

☆グッドマナー賞　群馬県(尾島ビガーズ)

〔バレーボールの部〕

優　勝　栃木県Ａ(宇都宮東バレーボールクラブ)
準優勝　千葉県(鎌ヶ谷中部)
第３位　東京都(東京杉一)

☆グッドマナー賞　神奈川県(湘南台ジュニア)

〔ミニバスケットボールの部〕

☆男子の部
優　勝　埼玉県(Ｆ.Ｆファイヤーズ)
準優勝　栃木県(栃木県Ａ〈宮の原ミニバスケットボール部〉)
第３位　群馬県(新田ミニバスケットボールクラブ)

☆女子の部
優　勝　東京都(リトルスターズ)
準優勝　茨城県(並木シルバーフォックス)
第３位　山梨県(敷島南ミニバスケットボール)

☆グッドマナー賞
男　子　東京都(光華男子ミニバスケットボール)
女　子　千葉県(野田中央オリーブ)

〔バドミントンの部〕

☆男子の部
優　勝　神奈川県
準優勝　栃木県
第３位　茨城県

☆女子の部
優　勝　茨城県
準優勝　群馬県
第３位　神奈川県

☆グッドマナー賞　山梨県

〔空手道の部〕

●形競技

☆男子の部
優　勝　千葉県Ａ
準優勝　栃木県Ａ
第３位　神奈川県Ａ

☆女子の部
優　勝　東京都Ａ
準優勝　埼玉県Ａ
第３位　神奈川県Ａ

☆グッドマナー賞　千葉県

●組手競技

☆男子の部
優　勝　千葉県Ａ
準優勝　東京都Ａ
第３位　群馬県Ａ

☆女子の部
優　勝　千葉都Ａ
準優勝　山梨県Ａ
第３位　埼玉県Ａ

第47回関東ブロックスポーツ少年大会

９月17日(土)～19日(月)、小学６年生以上の団員を対象とした、関東ブロックスポーツ少年大会がスポーツ総合センターで開催されました。

関東各地から団員が集まり、スポーツ交流や野外活動・創作活動などを通し、県を越えた仲間づくりや各地域のスポーツ少年団活動の情報交換などが行われました。

大会が始まると、リーダーと一緒にレクリエーションをしながら、初対面の団員も自己紹介や交流を深めていくことであっという間に打ち解け、スポーツ交流では絶妙なチームプレーも生まれました。オリエンテーリングでは班をさらに分け各チーム対抗で行うことで一人一人の力が発揮でき、協力し合うことで、白熱したゲームとなりました。ハガキ作りでは、みんなであれこれアイディアを出し合いつつ、自分だけの個性豊かなハガキを作っていました。埼玉アイスアリーナを使って、アイススケートも行いました。インストラクターの方に教えてもらったあとフリーで滑りましたが、何度も転びながらも少しずつ滑れるようになり、最後の方には笑顔を見せていました。

三日間を終え、参加者や指導者の方からは、「関東、１都６県の様々な年齢の方と沢山お話しできて、本当に良い体験ができました」「友達がたくさんできたし、活動全部が楽しかった。リーダーもおもしろくてよかった」「埼玉県の良いところをたくさん知ることができました」などの嬉しい声をたくさん掛けてもらいました。また、スタッフとして活動していた埼玉県のリーダーからも「初めて県を越えての交流会に携わった三日間でした。基本的なこと、当たり前のことの大切さを改めて感じ、埼玉県のリーダー会にも大きな影響を与えてくれた大会だと思いました」と聞き、リーダーにとっても良い経験になったことを感じ取ることができました。

どの活動でも団員・指導者、運営のスタッフたちの笑顔あふれる姿が見られ、とても良い時間を過ごすことができたと思います。

第４７回関東ブロックスポーツ少年大会日程表

時　間	９月１７日(土)	９月１８日(日)	９月１９日(月)
６：００		起床	起床
６：３０		集い	集い
７：３０		朝食	朝食
８：００			
９：００		野外活動	交流交歓会
１０：００			
１１：００			
１１：３０			閉会式
１２：００		昼食	昼食
			集合・解散
１：００		創作活動	
１：３０	集合・受付		
２：００	開会式・入所式		
２：３０	レク・ゲーム		
３：００			
３：３０	班活動・係活動	班活動	
４：００			
５：００			
５：３０	夕食	夕食	
６：００			
６：３０		スケート体験	
７：００	交流交歓会		
８：００			
８：３０	入浴	入浴	
９：００	自由時間	自由時間	
１０：００	就寝	就寝	

第43回日独スポーツ少年団同時交流（派遣）

私たち関東Ⅱグループは、団員５名(大学生４名、高校生１名)と指導者１名、合計６名と少人数でのグループ編成となりました。５月の事前研修で初めて全員が顔を合わせることとなりましたが、グループとしての目標や役割分担等を行い、私からは何事にもチャレンジすることが大切だということを団員に伝え、『ありがとう。魂こめてダンケ　シェーン！』をグループスローガンに18日間の同時交流に臨みました。

12時間のフライトの後、早速試練がやってきます。それは、フランクフルト国際空港にての入国審査です。審査官から容赦なく英語で質問がなされます。過去に参加した方の感想で「言葉の壁」というキーワードが出てきますが、単語とジェスチャーで必死に答えます。そうしないと入国が許可されません。この先待っているホームステイでは、自分の思っていること、やりたいことを相手に伝えなければなりません。それに向けての良いウォーミングアップになりました。

無事入国審査も済みいよいよ前半の全体プログラムになります。ヘッセン州スポーツ連盟スポーツシューレ到着後、夕食を頂きます。初めてドイツ料理を食べる団員たちは、パンとハム、チーズをメインにした食事に様々な反応を示していました。翌日は、フランクフルト市長表敬訪問・歓迎式の後、市内オリエンテーリングを行いました。課題がいくつか設けられ、課題クリアのためにグループで協力しながら市内を徒歩で散策しましたが、ドイツの歴史的建造物もたくさん見ることができて、とても良い思い出になりました。

いよいよ地方プログラムの開始です。関東Ⅱグループを受け入れしてくださる団体は、メクレンブルク・フォアポンメルン州スポーツユーゲントです。地方プログラムの前半は、メクレンブルク・フォアポンメルン州の州都であるシュベリーン市です。フランクフルトでプログラム責任者のアンドレアスさんと合流して電車でシュベリーンに向かいました。その際、予約してある特急電車が故障のため運行を取りやめてしまい、ローカル列車で向かうこととなりました。特急で５時間の所を７時間かけて移動しました。日本では考えられないことですが、ドイツでは珍しいことではないと説明され国柄の違いを実感しました。近くのレストランで夕食を食べながらホストファミリーと対面しました。これから始まるホームステイに緊張と不安の色を隠せない団員の顔が今でも思い浮かびます。しかし、そんな不安もプログラムが進むにつれてどんどん払拭されていきます。正に「同じ釜の飯を食う」と言う言葉の通りに…。

後半の地方プログラムに移る際に、１日だけギュストロウのスポーツシューレに日本人だけで宿泊し、前半の反省と後半に向けての話し合いを行いました。ここでは、ドイツの食事に飽きてしまったのではないかということで本格的なおいしいお寿司を準備してくださり、受入れ団体責任者のマルティナさんの心遣いを感じることができました。

後半の地方プログラムは、バロウという田舎町にお世話になりました。プログラム責任者のクリームヒルトさんが村長を務める村です。歓迎会では、ギュストロウでの反省で、ホストファミリーと積極的に話をするというものが出され、前半では緊張や不安等から積極的なコミュニケーションを最初は取れなかったのですが、後半は全員が積極的に話をしている姿を見て団員たちの成長を感じました。

この同時交流は、素晴らしい交流事業です。両国の若者がホームステイを通して異文化を学ぶことができるということは両国にとって重要なことです。今後も永くこの事業が続き、ひとりでも多くの若者に参加してもらえることを願い、交流に携わった全ての方々に心から感謝の気持ちを込めてVielen Dank!!　**（引率指導者：中野孝行）**

平成28年度
日本スポーツ少年団顕彰

平成28年度日本スポーツ少年団顕彰事業による埼玉県受賞団と指導者は次のとおりです。（敬称略）

日本本部顕彰指導者

★成田和夫（フェニックススポーツ少年団）★加藤和政（桜川ジャガーズスポーツ少年団）★坂田 宏（行田ＳＣスポーツ少年団）★金澤 勝（川越バッハローサッカースポーツ少年団）★清水貞江（高階南ジュニア・バレーボースポーツ少年団）★山岸文子（加治エースミニバスケットボールスポーツ少年団）★高橋洋明（鴻巣バンジーテニススポーツ少年団）★柳瀬恵美（鴻巣空手道スポーツ少年団）★増田吉男（松原剣道スポーツ少年団）★宮澤達三（埼玉県スポーツ少年団本部）

表彰市町村本部

★鶴ヶ島市スポーツ少年団★戸田市スポーツ少年団★鳩山町スポーツ少年団★川越市スポーツ少年団★越谷市スポーツ少年団★久喜市スポ―ツ少年団

平成28年度
埼玉県スポーツ少年団指導者表彰

さいたま市：小高 茂・木村雄二・冨永正秋・船戸宏一・原　正史・永島伸一・勝谷健志・深井 貢・阿部玲子・佐藤和男・渡辺 孝・池田郁雄・天内正昭　川口市：永井紀一・鈴木盛人・本橋義夫・坂田広志・増田守男・菅 勝行・永瀬孝之　草加市：吉澤良哲・北川正人・増田克美　蕨市：田原信行　戸田市：中井弘志・牧 英子　朝霞市：丸山勝美　志木市：大鐘 隆　新座市：水村浩則　和光市：本橋良吾・並木照一　上尾市：石井啓雅・吉田 修・河野恵三・石田佐行・中澤　淳　北本市：高松幸雄・田村裕治　伊奈町：林 吉男　所沢市：鈴木正則・福永吉光・石田章夫・竹澤誠一　狭山市：山科 保・高杉薫夫　ふじみ野市：池島康広　坂戸市：関 誠一　鶴ヶ島市：佐藤忠豊　日高市：立野靖彦　毛呂山町：沖 武夫　越生町：森川光男　東松山市：吉田晴一・田島幹也・大木美知夫　小川町：大橋輝雄　嵐山町：中西敏雄　川島町：川島和春　吉見町：橋本富夫　鳩山町：小林邦彦　秩父市：山越史夫　長瀞町：前沢克之　横瀬町：小石川 満　本庄市：根岸義守・岡崎和美　上里町：横村久夫　美里町：田島 勇　熊谷市：小久保和夫・塚田光晴　深谷市：菊池圭子・藤本龍司　寄居町：浅野 毅　行田市：木元秀典　加須市：耳道幸博・青山 恵・野中純一　羽生市：平井操夫・桑原 榮　越谷市：井田健二・亀坂 徹　久喜市：濱田 守・吉羽義孝・栗田日出美　三郷市：福田 晃・佐々木昌一　蓮田市：松本輝雄・村井 強　幸手市：髙橋 榮　白岡市：三宅誠吾・小柳雄二　吉川市：伊藤幸司　宮代町：佐々木 敦　杉戸町：大塚信英・深井幸夫（敬称略、以上93名）

受賞の皆さま方、おめでとうございます。

永年の少年団活動に感謝します。ますますの活動、健闘をお祈りします。

なお、表彰式は12月４日（日）、浦和ワシントンホテルにて開催されました。

懇親会は、受賞者を中心に和やかな懇談が行われ、アトラクションでは正林一平さんのサックスの演奏で盛り上がりました。

受賞者の皆さま、今後も健康に留意され、少年団活動をされることを祈ります。

公益財団法人埼玉県体育協会　キャッチフレーズ

まず参加　たのしくスポーツ　みんなが主役

平成 28 年度　埼玉県スポーツ少年団登録一覧表

	市区町村	団数	指導者数	団員数	サッカー	軟式野球	バスケット	バレー	剣道	ソフトボール	空手道	柔道	バドミントン	ソフトテニス	卓球	拳法	陸上	体操	複合	複合内訳種目 サッカー	バレー	バスケット	軟式野球	ソフトボール	バドミントン	剣道	ホッケー	その他の種目
1	さいたま市	247	2,838	8,663	65	56	64	10		10	15	1	7	3	4		1	3	5	5	3	3	1	1				①
2	川口市	113	1,381	3,197	23	32	31	5		9			3	7					1	1		1						②
3	草加市	35	613	1,011	2	14	10	4	1	1	2							1										
4	蕨市	10	167	322	5	4										1												
5	戸田市	35	417	1,298	12	10	3	2	3		1		2	1														③
6	朝霞市	14	151	808	7		4	1			1						1											
7	志木市	17	116	417	4	5	5				2	1																
8	新座市	19	173	742	8	1	7	1			2																	
9	和光市	21	292	616	6	8	6	1																				
10	鴻巣市	50	487	1,161	8	19	8	6	1	2	2		1	2	1													
11	上尾市	43	874	1,491	12	15	7	1			3			1					3		1		3	2				④
12	桶川市	18	193	434	2	5	4	4			2			1														
13	北本市	24	305	462	3	8	3	6		3	1																	
14	伊奈町	8	147	246	2	3		2																				⑤
15	川越市	54	520	2,039	21	10	9	7	1	1	1						1	1										⑥
16	所沢市	72	623	2,029	22	15	16	6	6			3	1															⑦
17	飯能市	24	378	940	5	5	5				2			1					5	4		4	3				1	⑧
18	狭山市	35	462	823	11	10	8	1		1									4				4	4				
19	入間市	20	145	531	11		6	1			1																	⑨
20	富士見市	15	67	379	9		2	3			1																	
21	ふじみ野市	10	104	490	7		2	1																				
22	坂戸市	23	161	627	10	2	3	3			3			2														
23	鶴ヶ島市	22	210	569	7	6	3	1	3	1	1																	
24	日高市	6	186	372															6	6		6	6					
25	毛呂山町	12	60	269	2	4	1	1	1	1	1	1																
26	越生町	8	76	210	2	2	1		1		1							1										
27	三芳町	4	23	87	2			1																				⑩
28	東松山市	35	382	1,108	7	11	4	2	2	2		2		1		1	1											⑪
29	小川町	14	128	344	2	3	1	2	1		2		1	1			1											
30	嵐山町	5	55	144	1	2		1								1												
31	川島町	8	97	200	1	1	1		2			1							2	2	2		1					
32	吉見町	13	104	280	4	1	3	3	1			1																
33	鳩山町	5	53	119	1	1	1		1			1																
34	滑川町	5	60	196	1	1		1	1								1											
35	ときがわ町	8	82	111	1	2	1	1	2				1															
36	東秩父村	3	16	60		2		1																				
37	秩父市	44	301	1,234	12	2	6	6	3		3	5		1	1			1										⑫
38	小鹿野町	7	107	220	1	1	2	1	1			1																
39	長瀞町	6	70	164	1	1	1		1	1	1																	
40	皆野町	7	67	381	1	1	1		1			1		1														⑬
41	横瀬町	6	70	182	1	1	1		1			1		1														
42	本庄市	34	311	842	9	5	6		2	1	3	3	1			1		2										⑭
43	上里町	17	189	434	2	4	2	4	1		1	1	1															⑮
44	美里町	7	71	139	1	1	1	1			1	1																⑯
45	神川町	9	55	158	1	1	1	1			2	1	1			1												
46	熊谷市	40	347	1,200	13	4	6	10	2		3			2														
47	深谷市	46	336	1,148	13	6	9	11	1	1	2	1						1										⑰
48	寄居町	19	129	342	4	5	2	2	1	2		2					1											
49	行田市	21	149	453	7	1	7	1		1	3		1															
50	加須市	37	403	767	10	10	4	5	4			1	1	1														⑱
51	羽生市	29	306	625	5	14	8		1				1															
52	春日部市	55	670	1,601	17	15	6	2	3	3		5		1				1	2	1			2	1				
53	越谷市	36	398	1,357	13		18	1	2		1							1										
54	久喜市	48	484	1,275	11	15	7	6			1		4	3														⑲
55	八潮市	31	322	752	4	13	8	1			3	2																
56	三郷市	15	265	641	7		3	1			1	1																⑳
57	蓮田市	19	199	441	1	5	1	4	3		1	1	2				1											
58	幸手市	16	187	296	2	9	2	1					1															㉑
59	吉川市	10	119	421	5	2	2	1																				
60	白岡市	13	267	436		5	1	2		3									2	2	1		1	1	1			
61	宮代町	11	138	302	2	4	1	1	2		1																	
62	杉戸町	17	196	366	5	5		1	2				1	2				1										
63	松伏町	10	61	213	2	2	4	2																				
合計		1,665	18,363	49,185	436	390	329	144	58	43	71	38	30	32	6	5	8	13	30	21	7	14	21	9	1		1	
H27年度		1,692	18,602	49,755	445	401	323	145	58	43	76	39	30	33	6	4	7	13	37	24	8	18	29	12	2	1	1	
増減		−27	−239	−570	−9	−11	6	−1			−5	−1		−1		1	1		−7	−3	−1	−4	−8	−3	−1	−1		

その他の種目：①ラグビー 1・水球 1・スポーツチャンバラ 1 ②スキー 1・ラグビー 1 ③カヌー 1 ④ドッジボール 1 ⑤バトントワリング 1 ⑥なぎなた 1・合気道 1 ⑦合気道 1・弓道 1・ラグビー 1 ⑧ホッケー 1 ⑨なぎなた 1 ⑩弓道 1 ⑪ドッジボール 1・テニス 1 ⑫馬術 1・水泳 1・弓道 1・なぎなた 1 ⑬水泳 1 ⑭ドッジボール 1 ⑮テニス 1 ⑯太鼓 1 ⑰テニス 1 ⑱ダンス 1 ⑲水泳 1 ⑳ラグビー 1・エアロビック 1 ㉑リーダー会 1

『子どもたちのための母集団活動』
～愛（合い）・こ・と・ば～

５つの「愛（合い）こ・と・ば」は、母集団の皆さんが「子どもたちのための母集団活動」を行うときに「覚えておいてほしいこと」「守ってほしいこと」です。

スポーツ少年団活動を物心両面から支えていただいている母集団の皆さんが一層活発に活動できるよう、５つの言葉を活動の“道しるべ”とします。

一　わたくしたちは　スポーツをとおして　心身ともに健やかな団員育成のため　活動します。
一　わたくしたちは　全ての団員を思いやり　支え励ましながら　活動します。
一　わたくしたちは　団員とともに　フェアプレイを尊重し　活動します。
一　わたくしたちは　自らもスポーツに親しみ　明るく楽しく　活動します。
一　わたくしたちは　指導者と連携し　地域に認められるスポーツ少年団となるよう　活動します。

平成28年度指導者現地研修会

平成28年度指導者現地研修会は、平成29年１月28日～29日、栃木県日光市（鬼怒川温泉）で開催することになりました。２日間の全体会では、吉田繁敬氏（アイ・プラス株式会社代表取締役）並びに小出利一氏（ＮＰＯ法人新町スポーツクラブ）を講師に迎え、「子どもの心理を知って団活動を充実しよう」をテーマに講演をしていただきます。多くの指導者のご参加をお待ちしています。

編集後記

11月後半の天候不順、季節外れの降雪！

予定されていました少年団女子団員軟式野球交流大会がグラウンド不良により中止となってしまいました。

埼玉県スポーツ少年団　企画広報委員会
TEL：048-779-5895　FAX：048-774-5550
E-mail：saitamaken@japan-sports.or.jp

スポーツくじ（toto・BIG）の収益は、日本のスポーツを育てるために使われています。
www.toto-growing.com　19歳未満の方の購入又は譲り受けは法律で禁じられています。払戻金も受け取れません。運営・販売：独立行政法人日本スポーツ振興センター